

「春薬柳」実証記録				実施地	中田森林（美唄自己所有山林内）			
育成本数	100本	現況数	86本	実施品目	春薬柳（広葉樹）	試験面積	270 m ²	
開始調査	平成30年5月17日（植付日）			調査日	平成30年6月29日		経過	43日目
前回調査	平成30年5月29日	直径	10cm	今回調査記録			直径	10.5cm
作業内容	苗木植付	高さ	0.6M	作業内容	忌避剤液の散布・育成調査	高さ	0.8M	
 <p>●植付時、忌避剤散布済み</p>				 <p>↑2回目 忌避剤液散布中 育成木 H=80 cm→</p> <p>↑葉を捕食</p> <p>●鹿被害は無し</p> <p>カタツムリ ↑</p>				
<p>■育成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2年放置山林への植え付け。 ・ 草地山林により裸地より育成が早く、順調生育中。 ・ 忌避剤効果により鹿被害・野ネズミ（蝦夷谷地ネズミ）の現在食害被害は無い。 ・ 風道により倒木あり。対策として対木の竹を添え木する。 ・ 葉の表面をカタツムリが食収している。部分的な葉食により生育障害には至らない。 ・ 隣接森林では指定木の植え付け直後（1年目）の為、防止用ネットによる鹿対策を実施中。 								
				<p>●育成地→</p> 				
<p>■備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第2回目→忌避剤の散布→ヒトデ水溶液+ナノ水希釈液の散布 ※根本直接散布による <p>●ヒトデ水溶液（原液写真）→</p> 								